

全国有力100社 アンケート調査 「横ばい」が51%でトップに 「やや強気」は29%で2番目
3月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「3月の相場動向」の結果がまとまった。全体の結果は、「横ばい」が51%で最も多く、ほぼ半数を占めた。2番目に多かったのは「やや強気」で29%。3番目は「やや弱気」の15%。「強気」は4%で、「弱気」は1%だった。

2月下旬から3月初旬にかけて市況は様子見商状が続いており、この影響で「横ばい」に回答が集中したと考えられる。残りは分散したものの、強基調の回答が比較的多かった。結果的には、2月の調査動向と類似した結果になった。

◆業種別～いずれも「横ばい」がトップ。市中業者に強基調の回答が多め。

業種別に見てもいずれも「横ばい」がトップだった。電炉メーカーは「横ばい」が最も多く、46%を占めた。2番目は「やや強気」で、27%となった。次は「やや弱気」が20%、「弱気」が7%で続いた。

商社・シッパーも「横ばい」が最も多く、50%を占めた。2番目は「やや弱気」で30%だった。その他は「強気」と「やや強気」がそれぞれ10%だった。

市中業者もトップはやはり「横ばい」で、51%を占めた。2番目は「やや強気」で、32%。「強気」も5%あり、強基調の回答が比較的多かった。「やや弱気」は12%だった。

◆地域別～各地域とも「やや強気」「強気」が大多数。

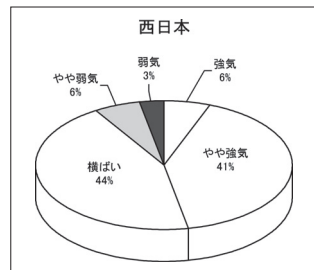
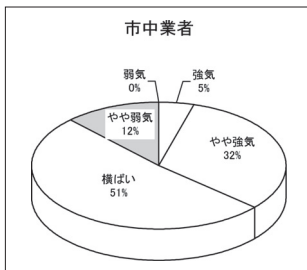
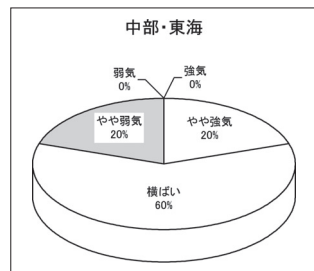
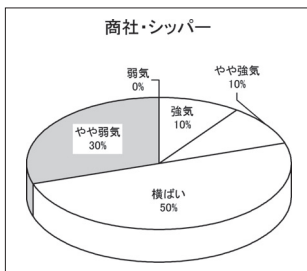
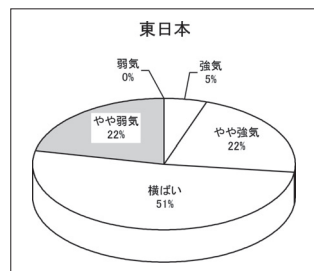
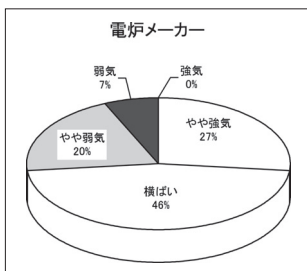
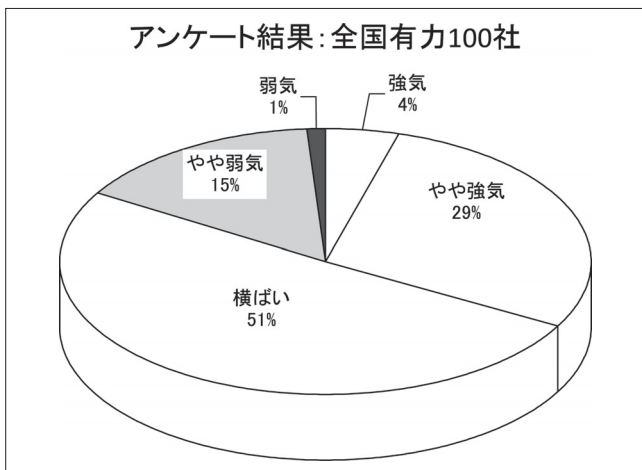
地域別に見ると、結果は多少バラつきが見られた。特に西日本は「やや強気」が41%、「強気」が6%で、強基調の回答が他の地区に比べて多かった。

<個別コメント(一部)>

▼足元、原料高・製品安だが、輸出価格の高騰で国内相場は3月もジリ高が続くと思われる。▼電力値上げの前倒し生産で3月は鉄スクラップ需給がタイトに。

▼右上がり推移してきた為替相場も落ち着き、3月になれば雪解けとともに玉の発生も増加し相場も安定

すると思われる。また韓国向け輸出価格の下落などで、先高観が薄れたので、横ばいで推移するものと思われる。3月20日以降に値下げが始まることも考えられる。



Innovation for further growth
 製鋼原料卸・計量証明事業
 株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**
MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>
 本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19 TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313 ISO14001認証取得
 野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1 TEL(06)6393-8027
 三重支店 三重県伊賀市予野4938-120 TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602 ISO14001認証取得
 エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】
 ■回答方法:3月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:2月25日～3月7日 ■回答率:91.0%(東日本92.5%、中部・東海100.0%、西日本85.0%)